



3月 園だより



試行錯誤にのめりこみ、楽しむ

園長 立石 晃子

朝の凍てつく寒さの中でも、チューリップの芽は伸び、桜の花芽も膨らみ、着実に春の訪れを感じられるようになってきました。新型コロナウイルス感染拡大を受け、2月1日からオンラインようちえんが始まりました。保護者の皆様、そして園児にも登園を控え、オンライン保育への参加のご協力をいただいています。子供たちは日に日にオンラインへの参加の仕方が上手になり、画面に向かってしっかりと座る姿勢、画面を見ながら担任の話を聞いたり一緒に動いたりする姿が素晴らしいです。オンラインようちえんが楽しい時間になるよう、幼稚園・教師・友達とのつながりが感じられる時間となるよう、教員一同、工夫を重ねています。毎日「ようちえんニュース」を発表したり、教材や見せ方を考えたり、劇の動画をつくってみたりしました。時々うまくいかないこともありましたが、担任はその都度試行錯誤を繰り返し、毎日毎日楽しい時間づくりに向け頑張っています。子供たちが楽しそうな反応を示してくれると、作り甲斐と、教師としての責務を果たせている安堵感を味わうことができます。園児・保護者の皆様が園に集う日を心待ちにしながら、もう少しの間、オンラインでのつながりを楽しんでいきます。心配なこと、不安なことがありましたら、ぜひ園にご相談ください。

夏に続き、冬季オリンピック・パラリンピックが開催され、連日選手の活躍をオンラインようちえんの中でも取り上げてきました。今回、私が印象に残ったのは、フィギュアスケートの羽生結弦選手が「努力は報われないんですね。」とおっしゃった一方で、スピードスケートの高木美帆選手が「努力すれば報われる。」とおっしゃったことです。この相反するお二人のコメントに、「努力」という行為の意味を改めて考えさせられました。お二人とも目標達成に向け並々ならぬ努力をしてきたことと思います。ですが、結果は対照的で、努力の意義や価値が正反対となりました。すると、努力の意義や価値は何なのか、そこで行き着いた私の考えは、「目標達成に向けた行為やプロセスを面白いと感じ、のめりこむことができるかということなのではないか」ということでした。担任にはまさに「オンラインようちえんで、楽しくつながりのある時間をつくる」という目標達成に向け、試行錯誤を楽しんでいる様子が見られています。

年長児は修了、年中児・年少児は進級となります。これからの小学校生活、幼稚園生活で努力を求められることでしょう。そのとき、子供たちには、結果を追い求め結果にこだわるだけでなく、目標を掲げ、目標達成に向けた行為やプロセスを面白いと感じ、のめりこむことができることが楽しい、嬉しい、と感じられるようになってほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も本園の教育活動にご尽力とご協力を賜り感謝しております。ありがとうございました。皆様の健康と一日も早い事態の収束を願っています。

楽しいこといっぱい！子どもたちの園生活

< 3 歳もも組 >

みんなだいすき！たんぽぽ組になるのも楽しみだね

月日が経つのは早いもので、あっという間に年度末です。それぞれが好きな遊びを楽しむだけでなく、学級みんなで遊んだりお話をしたりするのが大好きになりました。入園当初、教師とともに行っていた身支度や片付けも、自分から進んで取り組めるようになりました。幼稚園や友達が大好きな気持ちや、自分の成長を感じた喜びが、進級への期待につながっていきます。

2 月中はオンラインようちえんとなり、直接会うことが出来ない寂しさやもどかしさもありましたが、30 分弱集中して画面に向かう子供たちの姿や受け答えの様子に、夏休みのオンラインようちえんからの成長が感じられて嬉しく思います。保護者の皆様におかれましては、ZOOM の操作や配布物の受け渡しなど、たくさんのご協力をいただき誠にありがとうございます。

3 月は、劇遊びの会や遠足、ばら組さんのお別れ会など、たくさん行事があります。もも組での残りの生活を一日一日大切に、「とても楽しかった」と締めくくれるように過ごしていきます。

< 4 歳たんぽぽ組 >

みんなで力を合わせてやってみよう！かっこいい年長さんみたくなるぞ！

オンラインようちえんが続き、なかなか子供たちと直接会えない日々ではありますが、オンラインでのつながりによって、子供たち一人ひとりの元気な姿を見ることができ、嬉しく感じています。日々のオンラインの中で、お気に入りのものを見せてくれたり、作ったものや描いてくれたものを見せてくれたりして、私自身も子供たちに楽しませてもらっています。保護者の皆様にもたくさんのご協力をいただいております。ありがとうございます。

幼稚園が再開したら、劇遊びに向けてみんなで力を合わせて取り組んだり、年長児からの係の引継ぎをして教えてもらったり、年長児にありがとうの感謝の気持ちを込めてプレゼントを渡したりと、年長児への憧れの気持ちをもったり、進級への期待を高めて生活することができるように援助していきます。また、残り少ないたんぽぽ組での園生活も一日一日を大切に過ごしていきます。

< 5 歳ばら組 >

最後の9日間。みんなで思いきり楽しみ、思い出になる修了式をつくろう！

オンラインようちえんへのご協力ありがとうございます。子供たちとやり取りをしながら進めていく中で、一人ひとりが、自分でやってみよう、自分なりに考えようとする姿や、友達の話を聞こう、先生や友達に分かるように話そうとする姿がたくさん見られ、これまでの生活の中で培われてきたものが芽吹いていることを実感します。もちろん、その背景には、保護者の皆様がオンラインでお子様が戸惑わないようにと日々声を掛け、気を配ってくださっているお姿があるのだと思います。本当にありがとうございます。

幼稚園再開初日は、親子遠足、学級懇談会（証書授与練習）があり、その後は修了式練習などの練習へと移行していきます。この20人で過ごすことができる園生活も残り9日となります。みんなでやりたいことを子供たちと一緒に考え、実現させていきながら、子供たちが修了という大切な節目を笑顔で迎え、小学校に自信をもって進めるよう援助していきます。